

ほ　っ　と　ニ　ュ　ー　ス

第33回 病院祭開催いたしました

令和7年10月25日（土）に第33回病院祭を開催致しました。本年度も無事開催できましたことを、心より感謝致します。当日は曇天ではありましたが大変多くの方々に来場していただき、とても嬉しく思いました。

当院が催した屋台やアトラクションコーナー、病院祭名物の亀レース、作業療法体験、非常食体験だけでなく、キッチンカーやワークショップの出店、作業所さんの作品販売、洋菓子屋さんやはんぺん屋さんの販売など院外からも様々な出店があり、会場では笑顔があふれ大変賑わってありました。

『ささえあい、共に生きる』という当病院の理念にあるように、地域の方々から様々な協力が得られたからこそ開催することが出来ました。今後も皆様と歩んでいける病院を目指していききたいと思います。



●外来診療担当医表 担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	中瀬	鈴木
		中瀬	野村	金原	山村	大井
				宇佐見		
午後	再診	河合	野村	宇佐見	高山	大井
		濱口	金原		山村	前田

**2020年4月より敷地内禁煙
となっております**

Staff recruitment

**看護師・介護福祉士・看護補助員を
募集しています!!**

お気軽にお問い合わせください

 **059-382-1401**

WEBはこちら [鈴鹿厚生病院 |](http://www.miekosei.or.jp/)

**病院見学
OK**

編 集 後 記

今号は「新年のご挨拶」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さまと一緒に創っていきたくと考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401(代表)
FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp



三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第84号

2026.1月

ともに生きる…
Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌



三重県厚生連 鈴鹿厚生病院
院長 中瀬 真治

あけましておめでとうございます。

日頃より当院へのご理解とご支援をありがとうございます。おかげさまで当院も恙無く新年を迎えることができました。恒例によりひと言ご挨拶申し上げます。

わたしたちが提供する精神科医療は地域の皆さまのニーズと上手くマッチしているでしょうか。厚生農業協同組合は医療法第31条により日本赤十字や済生会と同じく公的病院に位置付けられています。そして、その始まりは大正8年(1919年)に遡り、窮乏する農村地域の無医地区の解消と低廉な医療供給を目的とされました。現在の当院に置き換えてみると、鈴鹿・亀山地域が精神科医療の空白地区となることなく、安心して適切な医療を受けていただけるよう努めることが使命だと考えています。わたしたち自身も経験

することがありますが、いろんな病気や怪我の際に診てもらえる医療機関が近くにあることは普段の安心にも繋がります。平たく言えば、精神科医療においてそのような病院であり続けたいと思っています。

一方、ニュースでたびたび目にされるように、パンデミック後のここ数年はどの医療機関も厳しい経営状況にあり、人口減少や国内外の諸事情の影響が指摘されています。限られたリソース(資源)を効率的に、公平に、そして安全な医療へとバランスよく配分して目的を達成していかなければなりません。この点でもプロフェッショナルとしての自律性を発揮しながら、医療機関としての社会的な役割を持続的に果たしていく責務を感じています。小さな一歩ではありますが、昨

年1月に初診案内窓口を設置しました。利便性を考え初診を予約制としつつも、長くお待たせすることなくなるべくタイムリーに対応できるようスタッフ一同で取り組んでいます。

これからも皆さまとの対話を重視していきたいと考えています。地域の皆さまの声をお聞かせいただきながらわたしたちの思いもお伝えし、地域の頼れる精神科医療機関として存在し続けたいと思います。ひき続きご支援をよろしくお願いします。

皆さまにとって良き一年となりますように。

TOPICS

～初診予約制として一年が経ちました～

昨年（令和7年）1月より初診案内窓口を設置し、外来初診を予約制としました。当日の受診相談も事前にご一報くださいますようお願いいたします。

最近では、若年層、高齢者の方の初診依頼が増えています。いっそう多様化するニーズに対しては多職種による早い時期

からの検討や介入が適切な治療に繋がります。また、当院では必要に応じた入院治療にも対応しており、地域の医療機関や福祉施設、行政などからのご相談にもこれまで以上にスムーズな連携を実践します。そのために毎朝、医師・看護師・精神保健福祉士（ソーシャルワーカー）などによるカンファレンスを実施して、単に予約日時を調整するだけではない質の高い精神科医療サービスをわたしたちは目指します。

ご相談の際には、どうぞ下記の初診案内窓口専用ダイヤルまでお電話ください。

※当日の受診を希望される場合も事前にご連絡ください。

※予約枠があるため必ずしもご希望の日程に添えない場合がございます。



初診案内窓口専用ダイヤル

059-382-0670

受付時間

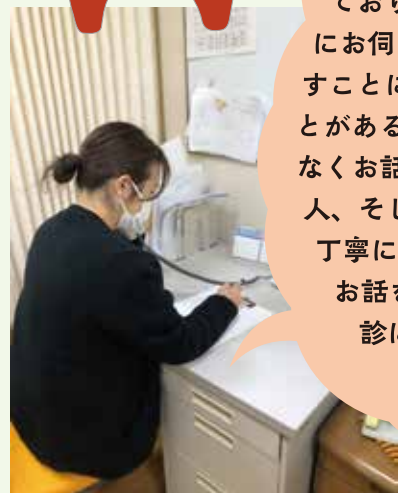
9:00～16:00（平日）

初診案内窓口担当

ソーシャルワーカーの園田です。

当院では、初診のご予約を電話で承っております。予約時に現在のご症状を簡単に伺いますが、「初めての人に電話で話すことに不安がある」「受診について心配なことがある」といったお気持ちも、どうぞご遠慮なくお話しください。私たちは、患者さまご本人、そしてご家族の様々な思いに寄り添い、丁寧に受け止めることを大切にしています。

お話をじっくりとお聞きし、安心して初診にお越しいただけるようサポートいたします。まずはお気軽にご連絡ください。



やわらか苺大福



苺の本来の旬は3月～5月ですが、ハウス栽培や品種改良により12月頃より収穫できるようになりました。苺は寒い時期に甘くなるため、1月～2月頃の冬にじっくり成長した苺のほうが甘く、濃厚な味になります。苺はビタミンCを多く含み、コラーゲンの合成を助け丈夫な筋肉や血管、皮膚を作る働きがあります。また免疫を維持する作用もあり風邪予防に効果的です。へたの部分に栄養が豊富なため、洗う時はへたを取らずに洗い、へたの部分は包丁ではなく手で取ることをおすすめします

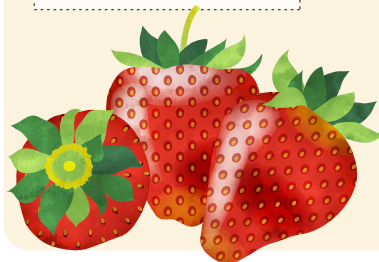


材料(5人分)

いちご.....5個
白餡（こし餡でもOK）.....100g
白玉粉.....100g
砂糖.....大さじ2杯
水.....140ml
片栗粉少々.....（打ち粉に使用）

DATA（1人前）

■エネルギー：110Kcal
■たんぱく質：3.2g
■塩分：0g



作り方

- ① ボウルに白玉粉、砂糖、水を入れてよく混ぜレンジ500Wで3分。さらによく混ぜてレンジ500Wで1分半する。
- ② できた生地をやわらかい餅のようにまとまるまで混ぜて、粗熱がとれるまで冷ます。
- ③ 生地を冷ましている間に、いちごを白餡で包んでおく。
※いちごが透けてみえる程度に餡で包むと、いちごと餡のバランスがよいです。
- ④ 粗熱がとれたら、生地に片栗粉をまぶして5個に分け、③の餡を包んで出来上がり。
※生地は円形に薄く伸ばし、いちごの先から覆うとキレイに包めます。



スマイリー バトンリレー



東1病棟



病棟は、急性期の精神症状に迅速かつ集中的に対応するスーパー救急病棟です。専門スタッフが24時間体制で支援し、安全な環境で早期安定と社会復帰を目指します。急性期病棟のため職員数も多く、和気藹々とした暖かい雰囲気のある病棟です。病棟スタッフだけでなく多職種が連携し、入院期間3ヶ月以内で社会復帰が行えるよう効果的な治療を提供しています。



院内散策

憩いの
POINT

11月13日（木）に園（演）芸会を開催しました。

午前中は近隣の園児にもご参加頂き、部署ごとに各々が彩とりどりの花を植えたあと、園児による歌とダンスのお遊戯、当院職員によるバルーンパフォーマンスを実施しました。花植えては秋の季節感を味わいつつ、園児たちの楽しげな様子が見られました。午後からは各部署による演目発表、職員によるバンド演奏を実施しました。個性あふれる演目があり、参加して頂いた患者さまの満足げな様子も見られました。合同レク委員並びに園（演）芸会にご協力いただいたスタッフの皆様、沢山の方の関りにより無事終了することが出来ました。皆様に感謝申し上げます。お疲れさまでした。



理念

ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
- 患者さまの人權を尊重し、きめ細かく配慮します。
- 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
- 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

患者さまの権利

- 患者さまは、ご自身の身体、健康などにかかわる状況を正しく理解し、最善の医療を受けるために、必要な医療情報を知ることができます。
- 患者さまは、医師及び医療従事者から十分な情報提供とわかりやすい説明を得た上で、医療を受けることができます。
- 医療機関及び医療従事者が取得した患者さまの個人情報を守られ、事前の同意なくして第三者に開示されません。
- 患者さまは、必要かつ十分な医療サービスを受けることができ、いつでも希望や意見を述べるができます。